



2026 年 7 月 17 日

各 位

会 社 名 マ ル シ ェ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 加 藤 洋 嗣
(コード番号：7524、スタンダード市場)
問 合 せ 先 管 理 部 長 上 田 慶 太
(電話 06-6624-8100)

第三者割当による新株式発行により調達した資金の使途変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026 年 5 月 18 日付「第三者割当による新株式の発行並びに、筆頭株主である支配株主の異動並びに資本金及び資本準備金の額の減少に関するお知らせ」にて開示いたしました調達資金の使途について、一部変更することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 変更の理由

当社は、第三者割当増資により調達した資金について、当初は成長投資を中心とした資金使途を予定しておりました。しかしながら、その後の経営環境及び事業計画を踏まえ、取締役会において調達資金の活用方針について改めて検討を重ねた結果、発展的な投資項目へ資金を投下することよりも、既存店の収益改善及び新規・改装店舗への出店を優先し、収益基盤の強化を図ることが、現時点における企業価値向上に資するとの判断に至りました。これに伴い、当初予定していた資金使途の一部については当面使用する必要性が低下したことから、その一部である 500 百万円を有利子負債の返済に充当することといたしました。

なお、本件資金使途の変更につきましては、本日開催の当社取締役会において決議しておりますが、その効力は株式会社テンポスホールディングス取締役会による承認を条件としております。

2. 変更の内容

【変更後の資金使途】

具体的な資金使途	変更前	変更後
① 新規出店・既存事業のモデル転換費用	606,000,000 円	490,000,000 円
② E C 事業の確立に要する費用	150,000,000 円	—
③ 成長へ向けた人材採用に要する費用	100,000,000 円	—
④ 小規模の M & A に要する費用	130,000,000 円	—
⑤ 発行諸費用に要する費用	10,000,000 円	6,000,000 円
⑥ 有利子負債の返済に要する費用	—	500,000,000 円

3. 今後の見通し

本件による 2027 年 3 月期業績への影響につきましては現在精査中ではありますが、今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上